

コミュニティ だより

徳島市
徳島市コミュニティ協議会
連絡協議会
〒770-8571
徳島市幸町2丁目5番地
TEL (088) 621-5510
FAX (088) 621-5511



徳島市長 遠藤 彰良

舵取りを任せられ九カ月になります。就任当初の気持ちに忘れることなく、市政運営に努めていく覚悟でございますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

明けましておめでとうございます。
新しい年を穏やかに迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

皆さま方には、日頃よりコミュニティ活動に深いご理解と多大なるご尽力をいただき、「コミュニティだより」をお借りし、心よりお礼を申しあげます。
私が昨年四月に徳島市政の

さて、昨年を振り返りますと、リオデジャネイロオリンピックにおいて、バドミントン女子ダブルスの松友美佐紀選手が金メダルを獲得し、同パラリンピックにおいても、柔道の正木健人選手、藤本聰選手が銅メダルを獲得するという輝かしい成績を収められました。本市に関係する方々の活躍は、市民にとって大きな誇りであります。
本市といたしましても、将

来を担う子どもたちをはじめ、すべての市民が夢や希望に向かって輝き続けることができ、まちづくりを目指し、様々な施策を推進してまいり所存でございます。

しかしながら、これらの施策の推進は、地域でご活躍される皆さま方のお力なくして成し得るものではないと存じます。幸い本市は豊かな自然環境や伝統ある歴史・文化に加え、高い知見と行動力を有する豊富な人材という、地域力に満ちております。

新年の挨拶



徳島市コミュニティ連絡協議会 会長 島田 和男



新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまにとりましては、輝かしい新年をお迎えのこととご推察致します。

昨年を振り返ってみますと、なんとといっても四月十四、十

この地域力を生かして、急速に進行する少子高齢化や地域経済の縮小など、喫緊の課題に対応するとともに、それぞれの地域に根ざしたまちづくりの実現を目指してまいりますので、皆さま方のお力をお願い申し上げます。

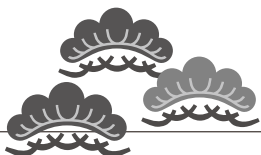
結びに、この一年が皆さま方にとりまして実り多い幸せな年となりますよう心からお祈り申しあげまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

六日に連続震度七を記録した熊本地震による大災害でしよう。人々が榮々と築き上げてきたものが、一瞬の内に破壊されてしまい、呆然としたものであります。また、地震災害がやや落ち着きを取り戻しつつある八月三十、三十一日、岩手、北海道に台風十号が上陸し大水害が発生しました。徳島市においても台風十八号では、一時間当たり百二十ミリの降雨があり、床上、床

下浸水が相次ぎました。自然環境は一年一年悪化しているように思われ、いつ何時、何が起るか推測できない状況になったように見受けられます。我々は、コミュニティの役員として、地域をまとめ「いざ」というときには、お互いに助け合い、協力し合って、生き延びる体勢を整えておく必要があります。「言うは易く行うは難し」であり、困難ではありますが、これらを教訓として前に進めるべきであります。

暗い話ばかりに終始していましたが、十月に入り明るいニュースが飛び込んできました。日本国民として三年連続となるノーベル生理学医学賞を東京工業大学栄誉教授の大隈良典先生が受賞したことは、日本国民にとって大変喜ばしいことであります。これに刺激され、理工科に進む学生が増加すれば企業や日本の未来にも明るい展望が開けてくるのではないのでしょうか。

最後になりましたが、会員の皆さまにとり、素晴らしい年になりますようご祈念を申しあげ、新年の挨拶と致します。



地域貢献高齢者顕彰

平成二十八年十月一日に開催された置市記念式典において、徳島市地域貢献高齢者顕彰制度に基づき、日頃から地域のコミュニティ活動に貢献されている方々に対し、遠藤彰良市長から感謝状の贈呈が行われました。

市長からの祝辞の後、受彰者を代表して勝占地区コミュニティ連合会の林弘氏より謝辞が述べられました。顕彰されたのは次の方々です。

- 内町まちづくり協議会 片山 圭右
- 新町コミュニティ協議会 福本 親照
- 西富田コミュニティ協議会 服部 観一
- 東富田コミュニティ協議会 佐藤 義忠
- 昭和コミュニティ協議会 太田 孝義
- 住吉・城東地区町づくり協議会 佐野 實
- 渭北街づくり協議会 岩丸 定

- 佐古コミュニティ協議会 小椋ツネ子
- 沖洲コミュニティ協議会 佐藤 章子
- 津田コミュニティ協議会 林 信義
- 加茂名まちづくり協議会 松田 義夫
- 加茂コミュニティ協議会 小角 孝敏
- 八万町各種団体連絡協議会 杉本 利夫
- 八万中央コミュニティ推進協議会 福永 道明
- 八万コミュニティ推進協議会 宮本 眞平
- 勝占地区コミュニティ連合会 林 弘
- 勝占中部コミュニティ協議会 吉峰 求
- 勝占東部コミュニティ協議会 前田 徳子
- 多家良地区連合協議会 結城 宏
- 不動産コミュニティ協議会 藤本 護
- 入田町まちづくり協議会 坂東 義仁



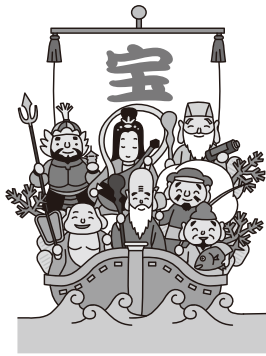
置市127周年・地域貢献高齢者顕彰 平成28年10月1日

- 上八万コミュニティ連合協議会 中川 清
- 上八万まちづくり協議会 奥田 清一
- 川内まちづくり協議会 中財 達夫
- 川内南コミュニティ協議会 田浦 順一
- 南井上コミュニティ協議会 堀 良治

北井上地区コミュニティ協議会

田村 芳朶

(以上行政区順)



代表者謝辞

勝占地区コミュニティ連合会 林 弘

只今、ご紹介頂きました勝占地区コミュニティ連合会の林でございます。

今日は、置市一二七周年記念式典において、地域貢献高齢者として感謝状を賜りましたので、受彰者を代表いたしまして、感謝と御礼を申しあげます。

本日、顕彰された皆さまは、様々な地域のコミュニティ活動を通じて、地域のために社会貢献をされてきたことと存じます。

私もこれまで、地域の皆さまの健康を第一に考え、食文化活動として自然食材を使った豆腐やこんにやく作り、うどん作りの定着、地域の子どもや高齢者の交通安全活動などに長年取り組んで参りましたが、図らずも、今回、こうした活動を地域貢献高齢者顕彰という形で評価していただきましたことは、この上ない喜びであり、深く感謝申し上げます。

地域では、私どもだけでなく、日々、様々な活動を通じて地域に貢献されている方々が沢山いらっしゃいますが、本日の私どもの受彰が、これらの方々にとっても、大きな

励みとなるものと信じております。

最近では、様々な犯罪や交通事故などのニュースが後を絶ちません。また、今年には熊本地震に続き、全国各地で大雨による被害が相次ぐなど、自然災害も続いております。

私も、自分たちの住む地域の方々のこのような不安を少しでも和らげ、安心できる街づくりのために、地域のパトロールや、防災訓練を行うなどの活動を日々行っております。これらは些細なことかもしれませんが、これらの



林 弘様

祭 住民参加の 「西富田 ユミセンまつり」

西富田コミュニティ協議会 広報部会 岡田 佳子

活動が地域住民の絆を強くし、地域が活性化されることに繋がると信じ、私も今回は今回の榮譽を励みとしながら、これからもなお一層、それぞれの活動に引き続き取り組んで参りたいと存じます。
終わりになりましたが、徳島市のますますの発展を心からご祈念申しあげ、お礼の言葉とさせていただきます。
本日は誠にありがとうございます。ありがとうございました。



大谷焼ペンガラ絵付け

平成二十八年十一月十三日

(日)に西富田コミュニティ協議会・西富田公民館・西富田新町児童館が共催で「第一回西富田ユミセンまつり」を開催しました。

「いきいき西富田」ふれあいとやすらぎをコンセプトに、地域住民による人と人との触れ合いや語り合いを楽しみ、地域の文化に触れ、住んで良かった西富田を実感し、さらなる連帯感の高揚を目指して住民手作りのまつりとして開催しました。

まつりの内容は、

- ① 歴史の町西富田を歩こう
- ② 射的
- ③ お抹茶体験
- ④ 駄菓子屋



クラフトハンド(カゴ作り)

⑤ ポップコーンづくり

⑥ 大谷焼ペンガラ絵付け

⑦ クラフトバンド

⑧ うどん屋

⑨ フランクフルト

⑩ 防災備品展示・訓練と非常食の配布

⑪ 手工芸・折り紙

⑫ 町筋・町内対抗ダーツ

⑬ ジャグリング公演

⑭ げんこつ飴づくり

⑮ フォトコーナー

⑯ ステンドグラス工作

⑰ 卓球

など、十七種類で参加者は受付後チケットを手に、思い思いのブースを回って、いろいろな体験し住民同士の親睦を深めて有意義で楽しい一日を過ご

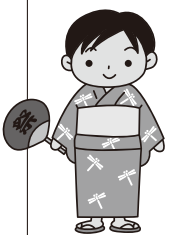


防災備品展示と非常食配布

していました。どのブースも人気で、完売するブースも多く大盛況でした。参加者は製作品やお菓子を手に「また来年も来ようね」と笑顔で自宅へ帰られました。その様子にまつり関係者一同も達成感と高揚感に包まれました。

西富田地域も少子高齢化や人口減少が顕著な問題となってきていますが、このまつりを通して「西富田の団結力」の強さを再確認できました。

今後も地域住民主体で創り上げる事業を展開することで住民の意識改革を図りたいと思います。



防災はことわざに学ぶ 「備えあれば 憂いなし」



多家良中央コミュニティ協議会 会長 開 寛

地球環境において温暖化が叫ばれて幾久しいですが、その防止対策が進まない中、温暖化が要因といわれる一時間雨量が百ミリを超える集中豪雨が全国各地で発生し、山崩れや土石流、河川の氾濫に伴う家屋や畑への浸水等の被害によって住民生活や、人間の生命が脅かされています。また、地球全体が活動期に入ったのか、世界中で大きな地震や火山の噴火が報じられています。日本でも四月に熊本地震、十月には鳥取県中部地震と立て続けに起き、家屋の倒壊等で多くの人命が奪われました。

このような自然災害への対応策として、阪神淡路大震災を教訓に、地域は自分たちの力で守ると自主的な防災意識が高まり、各地に自主防災組織が結成されるようになりました。

しかし、防災組織が結成されたものの、いざ災害時において、その機能が期待通りに働くのか疑問が残ります。なぜならば、結成された組織の構成員がどの程度の防災意識を持って取り組んでいるのか、また、日頃の防災訓練ができていないか否かによって大きな差が生じるでしょう。

当地域においては、年一回ではありますが、コミュニティ協議会、多家良自主防災会、



倒木撤去に子ども真剣に取り組む



疲れたけどおいしいカレーが出来上がったぞ!

八多自主防災会が連携を計り、防災訓練と崖地やため池などの危険個所の点検を実施しています。防災訓練は、起震装置による地震の揺れ方の体験、道に横たわっている倒木処理、ロープワーク、土嚢による止水、共同炊き出しなど様々な形態を想定し、実施しています。参加人員は住民の1割強二百五十人程で、まだ防災に對して無関心な住民も多く改善すべき事柄でもあります。今後とも地域の安全と、安心して暮らせる住みよい町づくりを目指して、実りある活動を展開していきたいと思っておりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年もよろしく
お願いいたします

- 沖洲コミュニティ協議会 会長 三栖谷高照
- 津田コミュニティ協議会 会長 島田 和男
- 加茂名まちづくり協議会 会長 原田 治郎
- 加茂コミュニティ協議会 会長 大栗 敏治
- 八万町各種団体連絡協議会 会長 松尾 孜
- 八万中央コミュニティ推進協議会 会長 露口 玲子
- 八万コミュニティ推進協議会 会長 福田 紀雄
- 勝占地区コミュニティ連合会 会長 山口 敏
- 勝占中部コミュニティ協議会 会長 稲生 正徳
- 勝占東部コミュニティ協議会 会長 高島 伸一
- 多家良地区連合協議会 会長 福本 英司
- 多家良中央コミュニティ協議会 会長 開 寛
- 丈六コミュニティ協議会 会長 梅本 辰雄
- 不動コミュニティ協議会 会長 大川 良文
- 入田町まちづくり協議会 会長 森 政雄
- 上八万コミュニティ連合協議会 会長 福井 利興

- 上八万まちづくり協議会 会長 阿部 増江
- 一宮下町まちづくり推進協議会 会長 祖川 信明
- 川内まちづくり協議会 会長 増金 賢治
- 川内南コミュニティ協議会 会長 河井 宏紀
- 応神町コミュニティ協議会 会長 玉置 勇次
- 国府コミュニティ協議会 会長 藤村 俊治
- 新町コミュニティ協議会 会長 沖野 高穂
- 西富田コミュニティ協議会 会長 小出 雅彦
- 東富田コミュニティ協議会 会長 松ノ内 清
- 昭和コミュニティ協議会 会長 松岡 勤
- 渭東コミュニティ協議会 会長 中嶋 修三
- 住吉・城東地区町づくり協議会 会長 浜田 耕市
- 渭北街づくり協議会 会長 竹田 昌弘
- 佐古コミュニティ協議会 会長 三木 隆清
- 南井上コミュニティ協議会 会長 松島 孝昌
- 北井上地区コミュニティ協議会 会長 前川 俊治
- 内町まちづくり協議会 会長 豊田 雅信

(順不同)



植物観察会

その住吉干潟には、多くの生き物たちが生活しています。植物

影等。お月見、撮影等。その住吉干潟には、多くの生き物たちが生活しています。植物観察会、どろんこ遊び、流木利用の造形、ヨシ原での隠れ家遊び、お月見、撮影等。

吉野川・沖洲川・大岡川・住吉島川に囲まれた住吉島には、大小様々な干潟があります。中でも吉野川南岸堤防下の住吉干潟は、地域の人々にとっては身近に訪れることが

できる誇れる宝物です。住吉干潟のヨシ原や川の風景を楽しみながら朝早くから夕闇まで、多くの人々が行き交いをしています。散歩、ウォーキング、マラソン、貝探し、釣り、海苔養殖、歌詠み、楽器演奏の練習、生物調査、観察会、どろんこ遊び、流木利用の造形、ヨシ原での隠れ家遊び、お月見、撮影等。

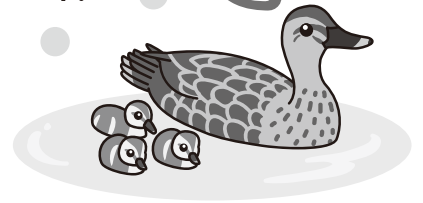


住吉干潟の生き物たちに導かれて

住吉・城東地区町づくり協議会

住吉干潟の環境を守る会

綿谷 春代



シオマネキ

では、ヨシ、アイアシ、シオクグ、ケカモノハシ他、多くの植物が生育しており、重要な植物群落として環境省に「吉野川河口のヨシ群落」として指定されています。底生生物では、シオマネキ、ハクセンシオマネキ、アシハラガニ、フトヘナタリ、ニホンスナモ



ハマシギの群れ

グリ、エビ類他。海草類は、スジアオノリ、スザビノリ他。鳥類では、ハマシギ、ダイゼン、オオソリハシ、ホウロクシギ等の渡り鳥他。魚やエビ類、貝類の稚魚稚貝多数。このように多くの貴重な生物が生育生息している、吉野川河口は、環境省による「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」に選定され、吉野川河口域は「ラムサール条約湿地の潜在候補地」にも選ばれています。この多くの生き物たちを守ろうと、私たちの地域では様々な活動を行ってきました。町づくり協議会・公民館の活動内容は、年二回の住吉干潟清掃、野鳥や底生生物や植物の観察会、



ホウロクシギ



岩本宏子・四宮庸平

(写真提供)

自然発見ウォークラリー、野鳥写真展、年一回の干潟講演会(干潟の役割・食の恵み・干潟の変遷・人との関わり・汽水域や砂浜の植物・外来植物の進入他)、地域広報誌やホームページでの紹介です。これらの活動を通して干潟の重要性を学び、生き物たちから多くの恩恵を受けていることを知り、残されている地域の自然環境を、力を合わせてこれからも見守っていこうと思います。

国府の名所旧跡



国府コミュニティ協議会 国府文化財保勝会

一. 八倉比賣神社

御祭神…大日靈女命、御神格…正一位。御神紋…抱き柏。

正一位「延喜式神名帳」に記載された大社で律令時代の社格を示す神階は阿波の神社の中で最高位です。当社は鎮座される杉尾山自体を御神体としてあがめ奉ります。江戸時代に神陵の一部を削り拝殿本殿を造営、奥の院の神陵を拜します。これは柳田國男の「山宮考」によるまでもなく最も古い神社様式です。



1. 八倉比賣神社 (国府町矢野)

社殿の裏には二つの古墳があり、東が直径約三十五メートル、円墳で西が一辺約二十メートルの方墳と考えられます。参道沿いには市制百周年記念事業の阿波史跡公園・宮谷古墳・大泉神社(天乃真名井戸)等があります。

二. 国分寺 (国の名勝指定庭園)
四国霊場十五番札所。創建…天平十三年(七四二年)。本尊…薬師如来。



2. 国分寺 (国府町矢野)

寺の境内は徳島県指定の史跡となつています。阿波国分寺庭園(桃山式庭園)は平成十二年三月に国の名勝に指定されました。東側(つきやまちせんでい)と西側(かれさんすい)様式で構成され、当地特産の阿波の青石と呼ばれる緑石片岩の巨石を数多く用いた豪壮な庭園で、桃山時代の特徴ある意匠や様式を示しています。

庭園の全容はよく保存され、遺存例の少ない近世初頭の庭園として貴重であり、学術上の価値の高い庭園です。作庭時期作庭者は不明で地方の豪族による作庭と推定されています。

三. 天狗久資料館
人形師天狗屋久吉(一八五



3. 天狗久資料館 (国府町和田)

八一一九四三)、二代目(要、三代目(治)と百年にわたり製作が続けられ、平成十四年に建物が県の文化財に指定され、天狗久が使用した木偶製作用具及び製品は、国の重要有形民俗文化財に指定されました。天狗久の名声は昭和十五年久米惣七著「人形師芸談」(中央公論)や昭和十六年文化映画「阿波の木偶」出演に

より全国で紹介されました。昭和十八年宇野千代の「人形師天狗屋久吉」が出版され、天狗久は名実ともに日本一の名匠とたたえられました。昭和三十二年人形作りにかけた情熱と作品の見事さに感動した作家宇野千代が功績をたたえ「天狗屋久吉心願の言葉」と題した顕彰碑が建てられました。

上八万地域の向上を目指して

上八万まちづくり協議会

会長 阿部 増江



季節は流れ、平成二十七年に南環状道路が法花大橋から大木地区に開通し、上八万地区は通勤、買い物等、大変便利になりました。今後、国府方面への開通が楽しみです。このように時代がどんどん進んでいくなか、当協議会が果たす役割として、地域が楽しく学べる場づくり、絆づくりを考えていこうと思っております。

上八万まちづくり協議会もいろいろな行事をしております。大きな行事として毎年二月に行います小学校・児童館合同の文化祭があります。また、

毎月行事をしていくなかで、お月見会をしたときのことです。炭坑節ばかりかけて歌って踊りました。そのとき、上八万音頭とか小唄があればいいのになあという皆さんからのお声がありました。そのことがきっかけで現在進行中です。また、上八万町には、いろ



文化祭特別出演の椿欣也さん

んな趣味を持たれた方々がいます。その素晴らしい作品を文化祭だけでなく、たくさんの人に見ていただける場所づくりも進行中です。

現在、上八万地区で力を入れて取り組んでいることは、自主防災活動です。研修会を行うなど地域が団結して頑張っております。

一つ一つは小さな事ですが、地域力向上のために、公民館・社会福祉協議会・町内会連合会をはじめ各種団体と連携を取りながら、助け合いの心で幸せで楽しいまちづくりを目指して活動していきたいと思っております。

まちづくりの 原点は文化活動 「心を一つに」

川内まちづくり協議会 会長 増金 賢治



夏祭り

「まちづくり」とは、歴史文化などの保護改善を住民主体で進めることによつて、さらに住みやすい「まち」とする活動全般のことを言われております。川内町においては住民主体で取り組んできた文化活動として一番出てくるのが、「川内町が生んだ四つの歌」であります。

四つの歌とは、川内町民歌、川内音頭、巡礼お鶴の歌、巡礼数え歌です。歌は、町の風景を唄い、その土地の歴史と伝統を唄い、そのうえに我が郷土の発展の夢を描いたものであります。

例えば「川内町民歌」では「北に今切 南に吉野 清き流れに 川内は」に始まり、「舌く住む人 新しき人 共に栄えん 川内町」と唄われております。「川内音頭」では「かすむ眉山を背にしてたてば：伸びるパイパス たくましく」と躍進する川内町の姿が唄われております。これらの歌はそれぞれの時代背景にして作られ、そして歌い継がれてきたものですが、今の「川内町が生んだ四つの歌」ができたのは平成元年度で、当時の川内町婦人会長藤本幸子さ

んを中心としてふるさと創生・文化おこし事業として四つの歌のカセットテープを作成し、今日まで唄い踊り続けてきたものです。川内町においては毎年敬老会、町民大運動会、町民文化祭等において婦人会メンバーが踊り続けております。平成元年度に作成したカセットテープが二十五年を経過して老朽化してきましてので、川内町民会館改修記念事業として四つの歌のCDを作成し、また踊りのDVDもあわせて作成することとし、後世に引き継ぐことにしました。



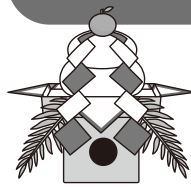
二番目には人形浄瑠璃であります。幸いにも川内町には阿波人形浄瑠璃平成座があり、小中学生等に対する指導育成事業が日本ユネスコ協会連盟の未来遺産に登録されたことでもあります。百年後の子どもたちへ地域文化として残し伝えていくことを使命とするものであります。

阿波人形浄瑠璃とともに川内町の生んだ四つの歌を町民の心の結節点として町民が心一つとなつてこれからの「まちづくり」の推進が図られるように努めてまいります。

八万地区の活動

「八万文化祭」

八万町各種団体連絡協議会 会長 松尾 孜



八万文化祭の様子

「八万地区」は緑豊かな眉山の南、清らかな園瀬川の下流域に拓けた稲作中心の農村地帯でしたが、戦後人口の都市集中化に伴い急速に住宅地化されました。平成二十七年の国勢調査では人口二万七千九百六十四人で戦後七十年間に約四倍に増加し、徳島市の人口の約一割強が生活しています。

沖浜東には国道が通り、沿道に新興商業地が誕生し、「ふれあい健康館」も建設されました。山城町には徳島文理大学が開校し、若者が集う学園地域となり、また「アスティとくしま」も開設されました。向寺山には「図書館」や「近代美術館」などが併設された「文化の森総合公園」が創設されました。

このように八万地区は自然と文化施設に恵まれた「子育ての地、安住の地、文教の町」として発展しています。

地域活動は、八万・八万中央の二つのコミセンや公民館を中核に展開しています。地区内の二十団体で「八万町各種団体連絡協議会」を組織し、連携と協力をモットーに各団体の活動を応援しています。代表的活動の一つ「八万文化祭」は文化の町 八万を指して八万・八万中央コミュニティ推進協議会、公民館の三者主催で「八万文化祭実行委員会」を組織し、八万コミセンの体育館で毎年十一月上旬に開催し、昨年で三十二回を迎えました。地区出身者の日本美術展覧会入選作品の賛助出展もあつたり、徳島県美術展などへの出展作品に始まり、趣味や生涯学習、同好会での作品など、洋画・日本画・書道など二十五部門で、徳島県美術展特選入選クラスの作品や、幼・小・中学校・介護施設入所者の作品など約六百点の出展があります。ポスターは八万中学校美術部の作品です。このように、住民が一体となり正に地区を挙げた文化祭で、地区の芸術・文化や生涯学習の原動力となっています。

八万地区の二つのコミセン

は地区を分割せず、それぞれの特徴を生かして全住民を対象に活動しており、「八万は一つ」を合言葉として連携し協力し合い活動しています。



八万文化祭の様子



編集後記

新年おめでとうございます。コミュニティ活動のさらなる発展を祈念します。

徳島市の創生発展史を考えると、豊臣秀吉が大きく関わっていました。蜂須賀家政に阿波の国を治めさせます。家政は旧一宮城に城を築こうとしますが、秀吉は海に近い所に築城を指示します。家政は城山に築城を定めます。秀吉は延暦寺等に命じ安太衆に城壁を築かせます。秀吉の先見の明が輝いています。

新しい年を迎え遠藤徳島市長から年頭抱負をいただきました。

川内、西富田、上八万、八万地区からは、まちづくりの原点は文化活動にありと、それぞれの多彩な活動の紹介提言がありました。今、地域の安全のための防災活動の貴重な提言を多家乡良地区から示されました。

全国的にも貴重な住吉干潟と生物の観察保護活動の現況紹介も日本の誇りです。

国府地区の豊かな文化遺産は徳島市の誇りです。

(佐藤義忠 記)